

3063

株式会社 ジェイグループホールディングス

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

COVID-19



本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に
100社以上にサービスを展開

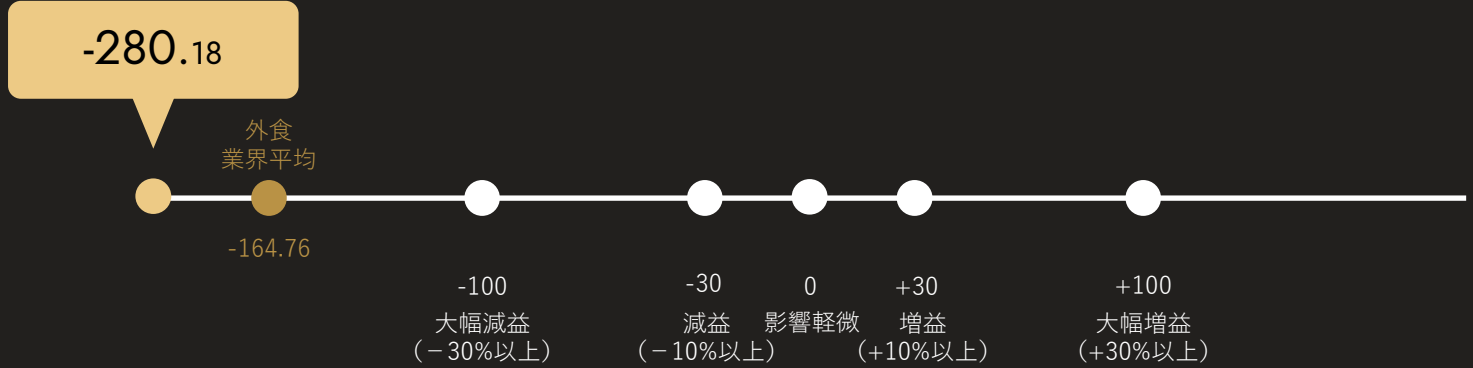
MUFGアクセラレータプログラム
グランプリ企業

目次

ジェイグループホールディングスへの影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
 - 仕入先企業への影響予測
 - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

ジェイグループホールディングス
シナリオ影響スコア合計



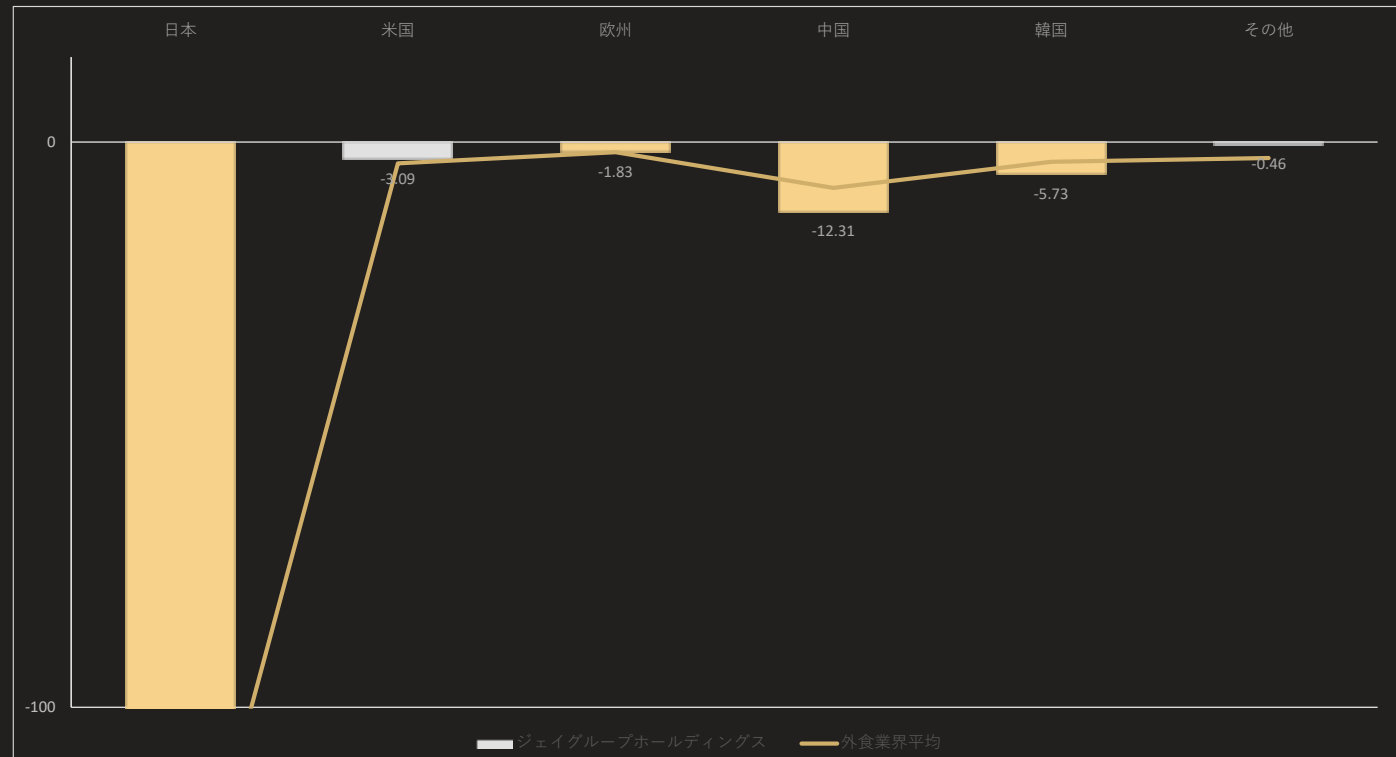
ジェイグループホールディングス
シナリオ影響スコア合計

-280.18

大幅減益の可能性

当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが非常に顕著にみられ、業績が大幅に悪化する可能性が高いといえます。

感染拡大エリア別ジェイグループホールディングスへの影響



ジェイグループホールディングス
シナリオ影響平均時間軸

2.9ヵ月

外食
業界平均

2020年3月1日
感染拡大開始

2.9ヵ月

2020年5月末
本レポート
リリース時点

2020年8月末

2020年11月末

ジェイグループホールディングス
シナリオ影響平均時間軸

2.9ヵ月

本格的な影響発生中

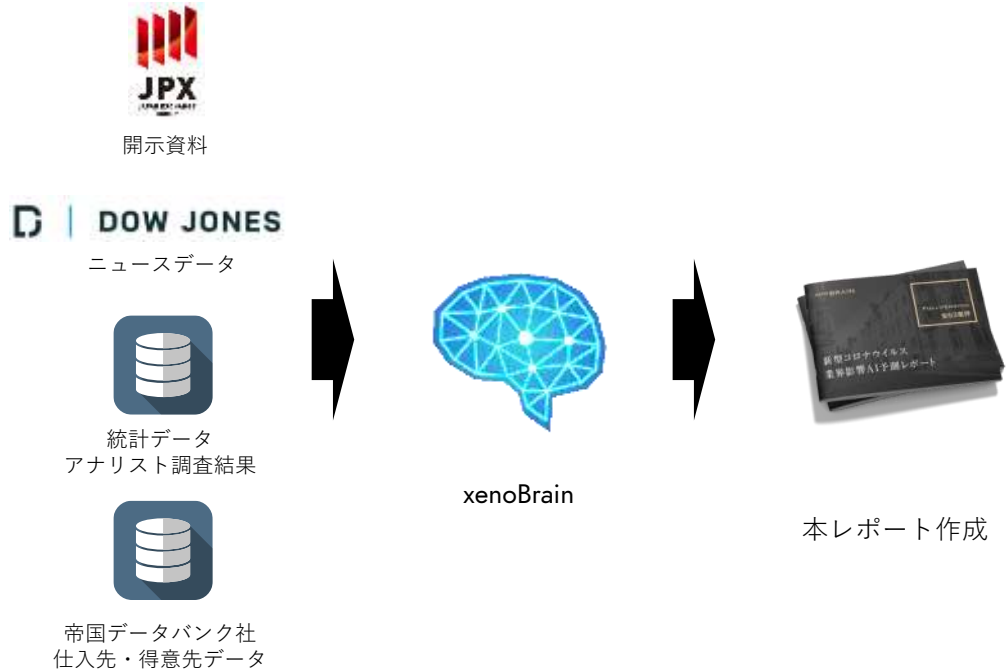
上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では本格的な業績影響は既に始まっていることが想定されます。

ジェイグループホールディングスへの影響時間軸

	ジェイグループ ホールディングス	ジェイグループ ホールディングス 仕入先業界平均	ジェイグループ ホールディングス 得意先業界平均	外食業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	76.45%	-	-	76.63%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	23.55%	-	-	23.37%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	-	-	0%
シナリオ影響 平均時間軸	2.9ヵ月	-	-	2.9ヵ月

本レポート上で掲載するスコアについて

スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。
その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。
また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

※スコアを見るうえでの留意点

<情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。
あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

<スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

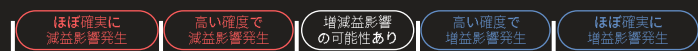
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本外食需要減少						0.8 減収	-80.4	短期		
2	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本レストラン需要減少						0.4 減収	-40.2	短期		
3	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本カフェ需要減少						0.4 減収	-40.2	短期		
4	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本居酒屋需要減少						0.4 減収	-40.2	短期		
5	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少						0.8 減収	-16.4	中期		
6	日本訪日外国人数減少	0.2	日本居酒屋需要減少						0.4 減収	-8.2	中期		
7	日本訪日外国人数減少	0.2	日本レストラン需要減少						0.4 減収	-8.2	中期		
8	日本テレワーク需要増加	0.2	日本居酒屋需要減少						0.4 減収	-8.04	中期		
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少				0.8 減収	-4.94	中期		
10	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少				0.8 減収	-2.87	中期		
11	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.2	日本居酒屋需要減少				0.4 減収	-2.47	中期		
12	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.2	日本レストラン需要減少				0.4 減収	-2.47	中期		
13	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人数減少	0.15	日本外食需要減少		0.8 減収	-2.46	中期		
14	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本冠婚葬祭自粛		1	日本ブライダル需要減少			0.02 減収	-2	短期		
15	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本冠婚葬祭自粛		1	日本ブライダル需要減少	1	日本ブライダル関連サービス需要減少	0.02 減収	-2	中期		

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

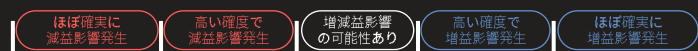
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本内食需要増加	⇒	0.2 日本鮮魚需要増加	⇒	1 日本鮮魚価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	中期	
17	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本内食需要増加	⇒	0.2 日本鶏肉需要増加	⇒	1 日本鶏肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	中期	
18	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本内食需要増加	⇒	0.2 日本野菜需要増加	⇒	1 日本野菜価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	中期	
19	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本内食需要増加	⇒	0.2 日本水産物需要増加	⇒	1 日本水産物価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	中期	
20	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本内食需要増加	⇒	0.2 日本牛肉需要増加	⇒	1 日本牛肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	中期	
21	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本内食需要増加	⇒	0.2 日本豚肉需要増加	⇒	1 日本豚肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	中期	
22	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本コメ価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
23	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本野菜価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
24	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本果物価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
25	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本鶏肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
26	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本豚肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
27	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本卵価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
28	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本牛肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
29	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本居酒屋需要減少	⇒		⇒	0.4 減収	-1.44	中期	
30	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒		⇒	0.4 減収	-1.44	中期	

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

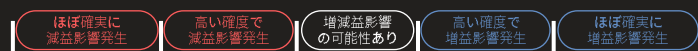
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本鶏肉需要減少	⇒	1 日本鶏肉価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
2	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本野菜需要減少	⇒	1 日本野菜価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本水産物需要減少	⇒	1 日本水産物価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
4	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本牛肉需要減少	⇒	1 日本牛肉価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
5	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本鮮魚需要減少	⇒	1 日本鮮魚価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
6	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本豚肉需要減少	⇒	1 日本豚肉価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
7	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本鶏肉需要減少	⇒	1 日本鶏肉価格下落	⇒	0.08 増収	0.33	中期	
8	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本野菜需要減少	⇒	1 日本野菜価格下落	⇒	0.08 増収	0.33	中期	
9	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本水産物需要減少	⇒	1 日本水産物価格下落	⇒	0.08 増収	0.33	中期	
10	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本牛肉需要減少	⇒	1 日本牛肉価格下落	⇒	0.08 増収	0.33	中期	
11	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本鮮魚需要減少	⇒	1 日本鮮魚価格下落	⇒	0.08 増収	0.33	中期	
12	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本豚肉需要減少	⇒	1 日本豚肉価格下落	⇒	0.08 増収	0.33	中期	
13	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本乳製品需要減少	⇒	0.2 日本乳製品価格下落	⇒		⇒	0.08 増収	0.32	中期	
14	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本乳製品需要減少	⇒	0.2 日本乳製品価格下落	⇒	0.08 増収	0.1	中期	
15	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア外食需要減少	⇒	0.2 インドネシア鮮魚需要減少	⇒	1 インドネシア鮮魚価格下落	⇒	0 増収	0.08	中期	

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

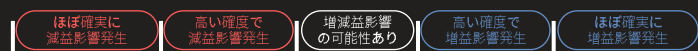
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア外食需要減少	0.2	インドネシア水産物需要減少	1	インドネシア水産物価格下落	0	増収	0.08	中期	
17	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア外食需要減少	0.2	インドネシア鶏肉需要減少	1	インドネシア鶏肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
18	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア外食需要減少	0.2	インドネシア野菜需要減少	1	インドネシア野菜価格下落	0	増収	0.08	中期	
19	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア外食需要減少	0.2	インドネシア牛肉需要減少	1	インドネシア牛肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
20	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア外食需要減少	0.2	インドネシア豚肉需要減少	1	インドネシア豚肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
21	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国水産物需要減少	1	米国水産物価格下落	0	増収	0.08	中期	
22	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国牛肉需要減少	1	米国牛肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
23	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国野菜需要減少	1	米国野菜価格下落	0	増収	0.08	中期	
24	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国鶏肉需要減少	1	米国鶏肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
25	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国鮮魚需要減少	1	米国鮮魚価格下落	0	増収	0.08	中期	
26	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国豚肉需要減少	1	米国豚肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
27	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国牛肉需要減少	1	韓国牛肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
28	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国鮮魚需要減少	1	韓国鮮魚価格下落	0	増収	0.08	中期	
29	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国豚肉需要減少	1	韓国豚肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
30	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国水産物需要減少	1	韓国水産物価格下落	0	増収	0.08	中期	

エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

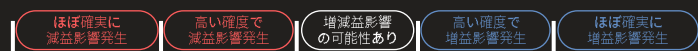
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	
1	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本外食需要減少				0.8	減収	-80.4 短期	
2	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本レストラン需要減少				0.4	減収	-40.2 短期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本カフェ需要減少				0.4	減収	-40.2 短期	
4	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本居酒屋需要減少				0.4	減収	-40.2 短期	
5	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少				0.8	減収	-16.4 中期	
6	日本訪日外国人数減少	0.2	日本居酒屋需要減少				0.4	減収	-8.2 中期	
7	日本訪日外国人数減少	0.2	日本レストラン需要減少				0.4	減収	-8.2 中期	
8	日本テレワーク需要増加	0.2	日本居酒屋需要減少				0.4	減収	-8.04 中期	
9	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本冠婚葬祭自粛	1	日本ブライダル需要減少		0.02	減収	-2 短期	
10	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本冠婚葬祭自粛	1	日本ブライダル需要減少	1	日本ブライダル関連サービス需要減少	0.02	減収	-2 中期
11	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本内食需要増加	0.2	日本鮮魚需要増加		0.08	減収	-1.6 中期	
12	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本内食需要増加	0.2	日本鶏肉需要増加		0.08	減収	-1.6 中期	
13	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本内食需要増加	0.2	日本野菜需要増加		0.08	減収	-1.6 中期	
14	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本内食需要増加	0.2	日本水産物需要増加		0.08	減収	-1.6 中期	
15	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本内食需要増加	0.2	日本牛肉需要増加		0.08	減収	-1.6 中期	

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

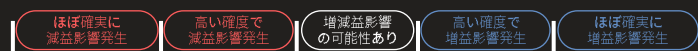
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本内食需要増加	⇒	0.2 日本豚肉需要増加	⇒	1 日本豚肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	中期	
17	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本コメ価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
18	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本野菜価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
19	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本果物価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
20	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本鶏肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
21	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本豚肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
22	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本卵価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
23	日本シェール関連CLO価格下落	⇒	1 日本農林中央金庫業績悪化による農協奨励金減少	⇒	1 日本農協経営悪化	⇒	0.2 日本牛肉価格上昇	⇒	0.08 減収	-1.6	短期	
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.8 減収	-0.66	中期	
25	日本オフィス需要減少	⇒	0.28 日本不動産賃貸需要減少	⇒		⇒		⇒	0.02 減収	-0.44	中期	
26	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本居酒屋需要減少	⇒	0.4 減収	-0.33	中期	
27	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	0.4 減収	-0.33	中期	
28	日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本酒類需要減少	⇒		⇒		⇒	0.08 減収	-0.09	中期	
29	日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本ビール消費減少	⇒		⇒		⇒	0.08 減収	-0.09	中期	
30	日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本酒類消費減少	⇒		⇒		⇒	0.08 減収	-0.09	中期	

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

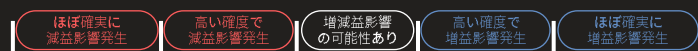
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
31	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.01	日本酒類需要減少	0.08	増収	0	中期	
32	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.01	日本ビール消費減少	0.08	増収	0	中期	
33	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.01	日本酒類消費減少	0.08	増収	0	中期	
34	日本電力需要減少	0.02	日本バイオマス発電需要減少	0.15	日本とうもろこし需要減少	0.2	日本とうもろこし価格下落	0.08	増収	0.01	中期	
35	日本訪日外国人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.2	日本乳製品価格下落	0.02	世界乳製品価格下落	0.09	増収	0.01	中期	
36	日本訪日外国人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.01	世界乳製品価格下落			0.09	増収	0.02	中期	
37	日本訪日外国人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.2	日本乳製品価格下落			0.08	増収	0.32	中期	
38	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.2	日本豚肉需要減少	1	日本豚肉価格下落	0.08	増収	0.33	中期	
39	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.2	日本鮮魚需要減少	1	日本鮮魚価格下落	0.08	増収	0.33	中期	
40	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.2	日本牛肉需要減少	1	日本牛肉価格下落	0.08	増収	0.33	中期	
41	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.2	日本水産物需要減少	1	日本水産物価格下落	0.08	増収	0.33	中期	
42	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.2	日本野菜需要減少	1	日本野菜価格下落	0.08	増収	0.33	中期	
43	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.2	日本鶏肉需要減少	1	日本鶏肉価格下落	0.08	増収	0.33	中期	
44	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本外食需要減少	0.2	日本豚肉需要減少	1	日本豚肉価格下落	0.08	増収	1.6	中期	
45	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本外食需要減少	0.2	日本鮮魚需要減少	1	日本鮮魚価格下落	0.08	増収	1.6	中期	

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

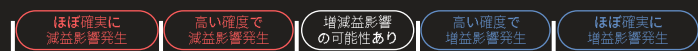
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
46	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本牛肉需要減少	⇒	1 日本牛肉価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
47	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本水産物需要減少	⇒	1 日本水産物価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
48	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本野菜需要減少	⇒	1 日本野菜価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
49	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒	0.2 日本鶏肉需要減少	⇒	1 日本鶏肉価格下落	⇒	0.08 増収	1.6	中期	
総計									減益	-256.73		

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

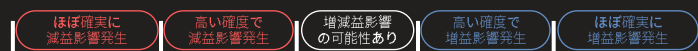
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.8 減収	⇒	-0.89	0.8	減収	中期
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	-0.66	0.8	減収	中期
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本居酒屋需要減少	⇒	0.4 減収	⇒	-0.44	0.4	減収	中期
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	0.4 減収	⇒	-0.44	0.4	減収	中期
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本居酒屋需要減少	⇒	-0.33	0.4	減収	中期
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	-0.33	0.4	減収	中期
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国内食需要増加	⇒	0.2 米国牛肉需要増加	⇒	1 米国牛肉価格上昇	⇒	-0.08	0	減収	中期
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国内食需要増加	⇒	0.2 米国鶏肉需要増加	⇒	1 米国鶏肉価格上昇	⇒	-0.08	0	減収	中期
9	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国内食需要増加	⇒	0.2 米国野菜需要増加	⇒	1 米国野菜価格上昇	⇒	-0.08	0	減収	中期
10	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国内食需要増加	⇒	0.2 米国豚肉需要増加	⇒	1 米国豚肉価格上昇	⇒	-0.08	0	減収	中期
11	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国内食需要増加	⇒	0.2 米国鮮魚需要増加	⇒	1 米国鮮魚価格上昇	⇒	-0.08	0	減収	中期
12	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国内食需要増加	⇒	0.2 米国水産物需要増加	⇒	1 米国水産物価格上昇	⇒	-0.08	0	減収	中期
13	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本酒類需要減少	⇒	0.08 増収	⇒	0	0.08	増収	中期
14	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本ビール消費減少	⇒	0.08 増収	⇒	0	0.08	増収	中期
15	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本酒類消費減少	⇒	0.08 増収	⇒	0	0.08	増収	中期

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

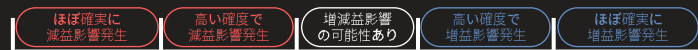
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.01	日本酒類需要減少	0.08	増収	0	中期	
17	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.01	日本ビール消費減少	0.08	増収	0	中期	
18	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.01	日本酒類消費減少	0.08	増収	0	中期	
19	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.01	世界乳製品価格下落	0.09	増収	0	中期	
20	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.2	日本乳製品価格下落	0.08	増収	0.02	中期	
21	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国豚肉需要減少	1	米国豚肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
22	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国鮮魚需要減少	1	米国鮮魚価格下落	0	増収	0.08	中期	
23	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国鶏肉需要減少	1	米国鶏肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
24	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国野菜需要減少	1	米国野菜価格下落	0	増収	0.08	中期	
25	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国牛肉需要減少	1	米国牛肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
26	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国外食需要減少	0.2	米国水産物需要減少	1	米国水産物価格下落	0	増収	0.08	中期	
総計									減益	-3.07		

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



欧州新型コロナウイルス感染拡大

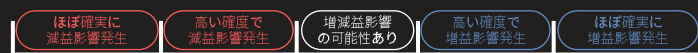
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.8 減収	⇒	-0.92	中期		
2	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本居酒屋需要減少	⇒	0.4 減収	⇒	-0.46	中期		
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	0.4 減収	⇒	-0.46	中期		
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本酒類需要減少	⇒	0.08 増収	⇒	0	中期		
5	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本ビール消費減少	⇒	0.08 増収	⇒	0	中期		
6	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本酒類消費減少	⇒	0.08 増収	⇒	0	中期		
7	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本乳製品需要減少	⇒	0.01 世界乳製品価格下落	⇒	0.09 増収	0	中期	
8	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本乳製品需要減少	⇒	0.2 日本乳製品価格下落	⇒	0.08 増収	0.02	中期	
総計									減益	-1.82		

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



中国新型コロナウイルス感染拡大

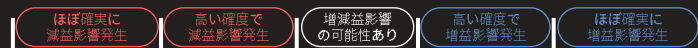
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.8	減収	-4.94	中期			
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本居酒屋需要減少	0.4	減収	-2.47	中期			
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.4	減収	-2.47	中期			
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人数減少	0.15	日本外食需要減少	0.8	減収	-2.46	中期	
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本酒類需要減少	0.08	減収	-0.03	中期			
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本ビール消費減少	0.08	減収	-0.03	中期			
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本酒類消費減少	0.08	減収	-0.03	中期			
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.01	世界乳製品価格下落	0.09	増収	0.01	中期	
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.2	日本乳製品価格下落	0.08	増収	0.1	中期	
総計									減益	-12.32		

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

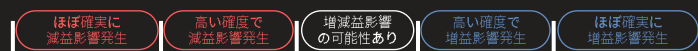
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.8	減収	-2.87	中期			
2	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本居酒屋需要減少	0.4	減収	-1.44	中期			
3	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.4	減収	-1.44	中期			
4	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.8	減収	-0.21	中期			
5	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本居酒屋需要減少	0.4	減収	-0.11	中期			
6	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.4	減収	-0.11	中期			
7	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国内食需要増加	0.2	韓国牛肉需要増加	1	韓国牛肉価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
8	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国内食需要増加	0.2	韓国野菜需要増加	1	韓国野菜価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
9	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国内食需要増加	0.2	韓国水産物需要増加	1	韓国水産物価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
10	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国内食需要増加	0.2	韓国鮮魚需要増加	1	韓国鮮魚価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
11	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国内食需要増加	0.2	韓国豚肉需要増加	1	韓国豚肉価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
12	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国内食需要増加	0.2	韓国鶏肉需要増加	1	韓国鶏肉価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
13	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア内食需要増加	0.2	インドネシア野菜需要増加	1	インドネシア野菜価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
14	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア内食需要増加	0.2	インドネシア豚肉需要増加	1	インドネシア豚肉価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
15	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア内食需要増加	0.2	インドネシア牛肉需要増加	1	インドネシア牛肉価格上昇	0	減収	-0.08	中期	

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

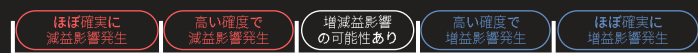
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア内食需要増加	0.2	インドネシア鮮魚需要増加	1	インドネシア鮮魚価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
17	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア内食需要増加	0.2	インドネシア水産物需要増加	1	インドネシア水産物価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
18	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア内食需要増加	0.2	インドネシア鶏肉需要増加	1	インドネシア鶏肉価格上昇	0	減収	-0.08	中期	
19	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本酒類需要減少			0.08	減収	-0.02	中期	
20	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本ビール消費減少			0.08	減収	-0.02	中期	
21	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本酒類消費減少			0.08	減収	-0.02	中期	
22	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少			0.8	減収	-0.02	中期	
23	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本居酒屋需要減少			0.4	減収	-0.01	中期	
24	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少			0.4	減収	-0.01	中期	
25	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.01	世界乳製品価格下落	0.09	増収	0	中期	
26	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.2	日本乳製品価格下落	0.08	増収	0	中期	
27	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本酒類需要減少			0.08	増収	0	中期	
28	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本ビール消費減少			0.08	増収	0	中期	
29	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本酒類消費減少			0.08	増収	0	中期	
30	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.01	世界乳製品価格下落	0.09	増収	0	中期	

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

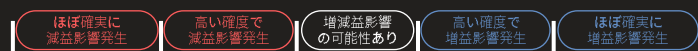
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

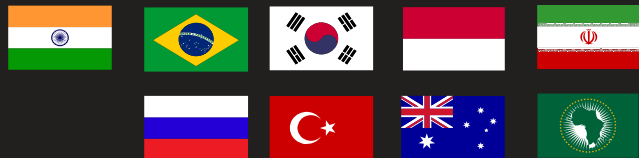
シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
31	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.2	日本乳製品価格下落	0.08	増収	0	中期	
32	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本酒類需要減少			0.08	増収	0	中期	
33	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本ビール消費減少			0.08	増収	0	中期	
34	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本酒類消費減少			0.08	増収	0	中期	
35	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.01	世界乳製品価格下落	0.09	増収	0	中期	
36	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本乳製品需要減少	0.2	日本乳製品価格下落	0.08	増収	0.06	中期	
37	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国鶏肉需要減少	1	韓国鶏肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
38	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国野菜需要減少	1	韓国野菜価格下落	0	増収	0.08	中期	
39	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国水産物需要減少	1	韓国水産物価格下落	0	増収	0.08	中期	
40	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国豚肉需要減少	1	韓国豚肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
41	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国鮮魚需要減少	1	韓国鮮魚価格下落	0	増収	0.08	中期	
42	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国外食需要減少	0.2	韓国牛肉需要減少	1	韓国牛肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
43	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア外食需要減少	0.2	インドネシア豚肉需要減少	1	インドネシア豚肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
44	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア外食需要減少	0.2	インドネシア牛肉需要減少	1	インドネシア牛肉価格下落	0	増収	0.08	中期	
45	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア外食需要減少	0.2	インドネシア野菜需要減少	1	インドネシア野菜価格下落	0	増収	0.08	中期	

ジェイグループホールディングス

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

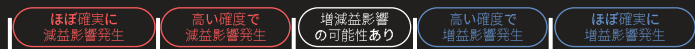
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
46	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア外食需要減少	⇒	0.2 インドネシア鶏肉需要減少	⇒	1 インドネシア鶏肉価格下落	⇒	0 増収	0.08	中期	
47	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア外食需要減少	⇒	0.2 インドネシア水産物需要減少	⇒	1 インドネシア水産物価格下落	⇒	0 増収	0.08	中期	
48	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア外食需要減少	⇒	0.2 インドネシア鮮魚需要減少	⇒	1 インドネシア鮮魚価格下落	⇒	0 増収	0.08	中期	
総計									減益	-6.22		

ジェイグループホールディングス サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

当企業には、仕入先企業に該当するデータがございませんでした。

当企業には、得意先企業に該当するデータがございませんでした。


ジェイグループホールディングス

AI決算コメント

2020年02月期 通期

(19/03 - 20/02月)

決算発表日時2020年 04月10日 15:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

<AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年2月期、売上高は、142億円で前期比5.6%減収となった。減収は、不動産事業は売上増加も、飲食事業の売上減少が影響した。

営業利益は、91百万円で黒字転換となった。営業増益は、テナントビル「ダイヤモンドウェイ」や「jG金山」などの賃貸収入が安定的な収益に寄与したことにより不動産事業が増収増益となったことが寄与した。

経常利益は、8百万円で前期比横ばい(46.7%減)となった。

最終利益は、店舗閉鎖損失等を特別損失に計上したことが影響し、最終赤字1.74億円で着地した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、39.7億円でy-y1.6%減収となった。減収は、不動産事業は売上増加も、飲食事業の売上減少が影響した。

営業利益は、3.02億円でy-y75.6%増益となった。営業増益は、飲食事業が前年同期から減益となったものの、不動産事業が増益となったことが寄与した。

経常利益は、2.32億円でy-y31.8%増益となった。

最終利益は、最終赤字33百万円で最終赤字転落となった。

前四半期比売上高は、39.7億円でq-q24.8%増収となった。増収は、不動産事業、飲食事業の売上増加が寄与した。営業利益は、3.02億円で黒字転換となった。営業増益は、不動産事業、飲食事業が前四半期から増益となったことが寄与した。

経常利益は、2.32億円で黒字転換となった。

最終利益は、最終赤字33百万円で赤字幅縮小となった。

次期業績予想発表なし。

自己資本比率は20.5%(19年2月末は19.4%)となった。

EBITDAマージンは5.43%(前年同期は4.69%)となった。

インタレストカバレッジレシオは10.62倍(前年同期は9.42倍)となった。

D/Eレシオは2.60倍(前期末は2.83倍)となった。

居酒屋運営中堅6社

予想値分析



営業益 予想 会社計画発表なし

配当 予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい

P/L分析



不動産事業は売上増加も、飲食事業の売上減少により減収となった。

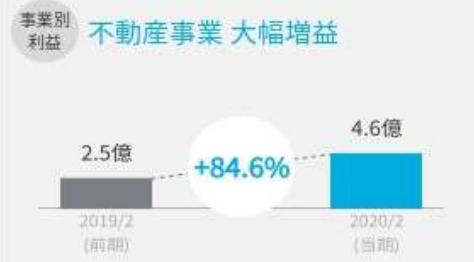


飲食事業、その他事業は不振だったが、不動産事業の好調により増益となった。



店舗閉鎖損失等を特別損失に計上したことにより最終減益となった。

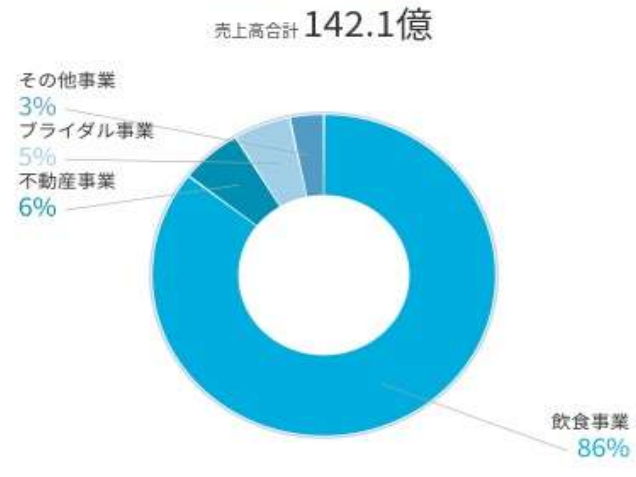
事業別分析



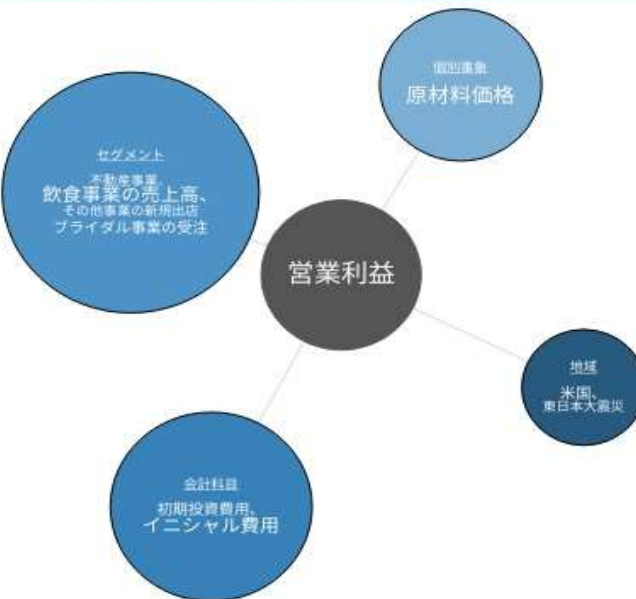
テナントビル「ダイヤモンドウェイ」や「JG金山」などの賃貸収入が安定的な収益に寄与したことにより増益となった。



事業別売上高構成比



営業利益影響要因の経年分析



居酒屋運営中堅6社

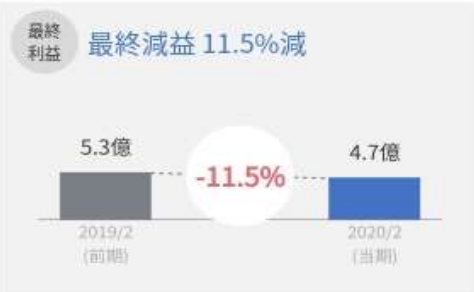
予想値分析



営業利益
予想 会社計画発表なし



P/L分析



競合分析

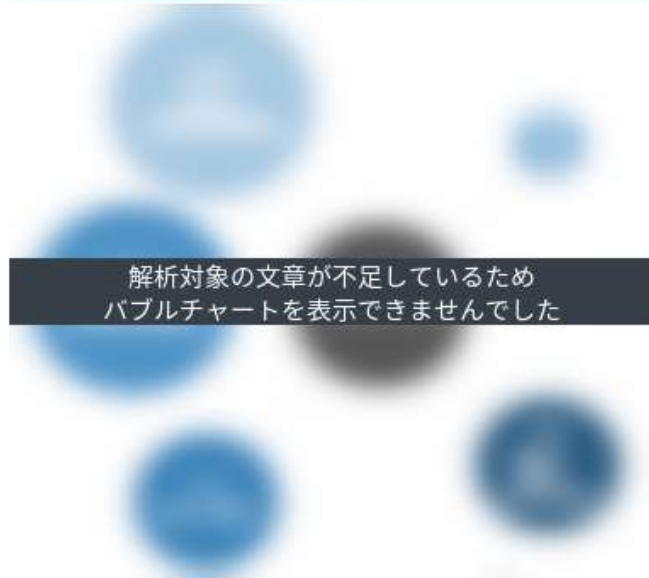


居酒屋運営中堅6社 売上高シェア

売上高合計 786.0億



営業利益影響要因の経年分析



競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい

居酒屋運営中堅6社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい

予想値分析



通期業績予想達成回数 6/11回
通期業績予想平均達成率 100.7%
※過去の第2四半期決算で発表された通期業績予想の達成状況

配当 予想 中間配当金 計画通り

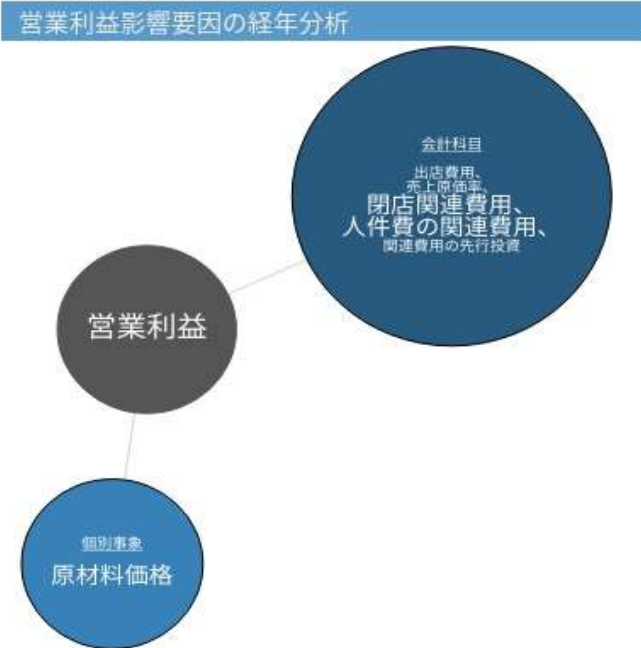
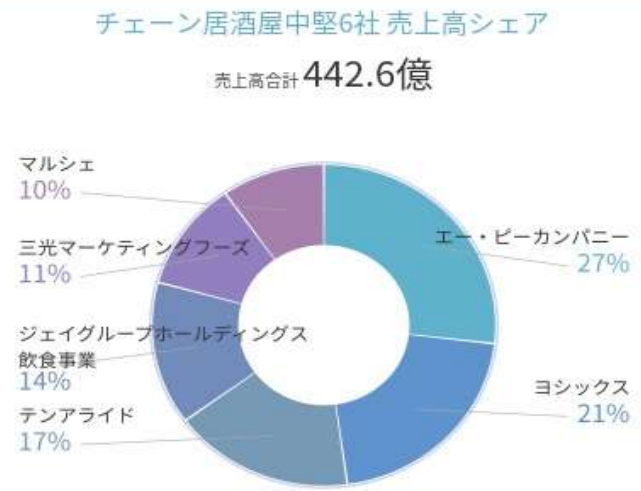
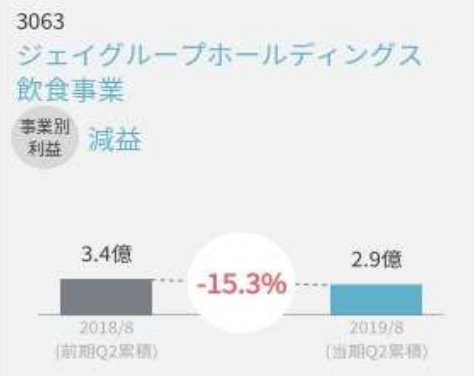


期末配当予想は0.0円となった。

P/L分析

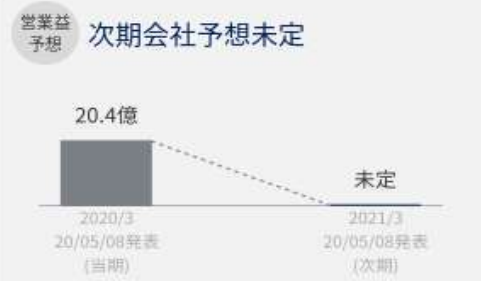


競合分析



居酒屋運営中堅6社

予想値分析



通期業績予想達成回数: 4/5回
通期業績予想平均達成率: 114.2%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



P/L分析



競合分析



営業利益影響要因の経年分析



解析対象の文章が不足しているため
バブルチャートを表示できませんでした

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



居酒屋運営中堅6社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



予想値分析

進捗率 計画未達

非連結営業利益
計画比 **46.5%**
(2020/02/14発表 修正値比較)

営業利益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

P/L分析

売上高 減収 2.6%減



営業利益 赤字転落 255.6%減



最終利益 最終赤字転落



競合分析

3175 エー・ピーカンパニー

営業利益 黒字化



販売事業の好調により増益となった。

8207 テンアライド

営業利益 赤字転落

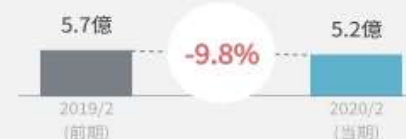


販売費及び一般管理費の削減をしたことの影響も、2月、3月の自粛の売上減の影響を受けたことにより減益となった。

3063

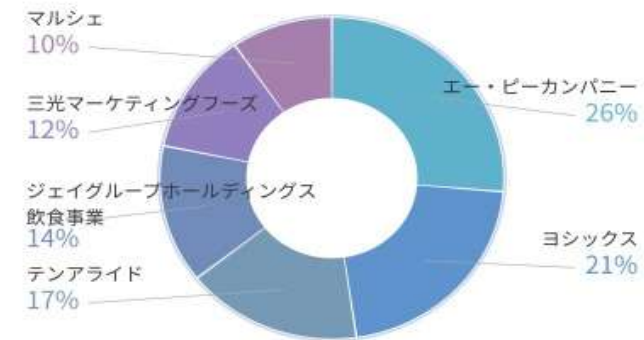
ジェイグループホールディングス
飲食事業

事業別利益 減益



チェーン居酒屋中堅6社 売上高シェア

売上高合計 875.7億



営業利益影響要因の経年分析

解析対象の文章が不足しているため
バブルチャートを表示できませんでした

居酒屋運営中堅6社



営業利益 予想 会社計画発表なし



競合企業決算分析

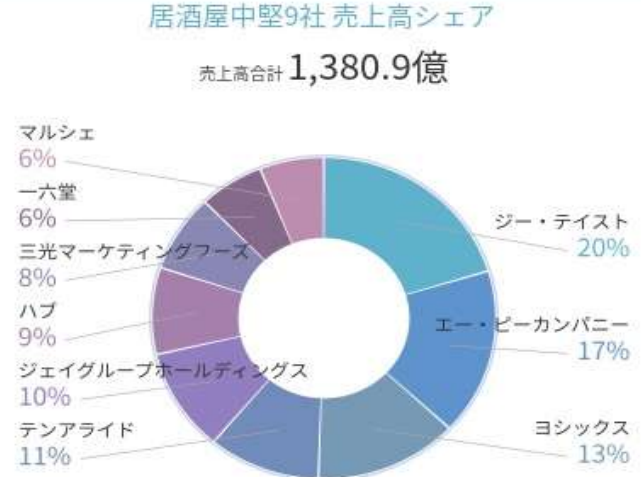
AI決算分析サービスをもっと知りたい



2月中旬まで堅調に推移していましたが、その後の新型コロナウイルスの感染拡大に伴う自粛営業の影響により減収となった。



販売費及び一般管理費の削減をしたことの影響も、2月、3月の自粛の売上減の影響を受けたことにより減益となった。



営業利益影響要因の経年分析

解析対象の文章が不足しているためバブルチャートを表示できませんでした

ジェイグループホールディングス

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
飲食	89.3%		13,443	有価証券報告書	
いも類価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
カフェ需要	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
キノコ価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
コメ価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
チーズ価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
とうもろこし価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
バター価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
ビール需要	89.3%	短期		有価証券報告書	
ビール消費	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
レストラン需要	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
飲食店営業費用	89.3%	短期		有価証券報告書	
果物価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
外食需要	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
牛肉価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

ジェイグループホールディングス

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
牛乳価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
居酒屋営業時間	89.3%	短期		有価証券報告書	
居酒屋需要	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
鶏肉価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
酒類需要	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
酒類消費	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
小麦価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
食材価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
水産物価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
鮮魚価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
大豆価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
大麦価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
畜産物価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
豚肉価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
乳製品価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

ジェイグループホールディングス

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
農作物価格	89.3%	短期		有価証券報告書	
不動産賃料	89.3%	短期		有価証券報告書	
野菜価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
卵価格	89.3%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
和食需要	89.3%	短期		有価証券報告書	
ブライダル	4.4%		659	有価証券報告書	
ブライダル関連サービス需要	4.4%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ブライダル需要	4.4%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
不動産	3.5%		528	有価証券報告書	
不動産管理需要	3.5%	短期		有価証券報告書	
不動産賃貸需要	3.5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

ジェイグループホールディングス

基本情報

企業コード	3063
企業名	ジェイグループホールディングス
業種（東証33業種）	小売業
業種（xenoBrain）	外食
代表者	代表取締役 新田 二郎
住所	愛知県名古屋市中区栄三丁目4番28号
電話番号	052-243-0026
売上高	14,211百万円
資本金	1,524百万円
取引市場	東証マザーズ
URL	https://www.jgroup.jp/

外食業界

ジェイグループホールディングスが所属する業界全体の分析 レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

外食業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)



本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1
渋谷クロスロードビル5F
設立年月日 2016年2月12日
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎
従業員数 25名

沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド” 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。